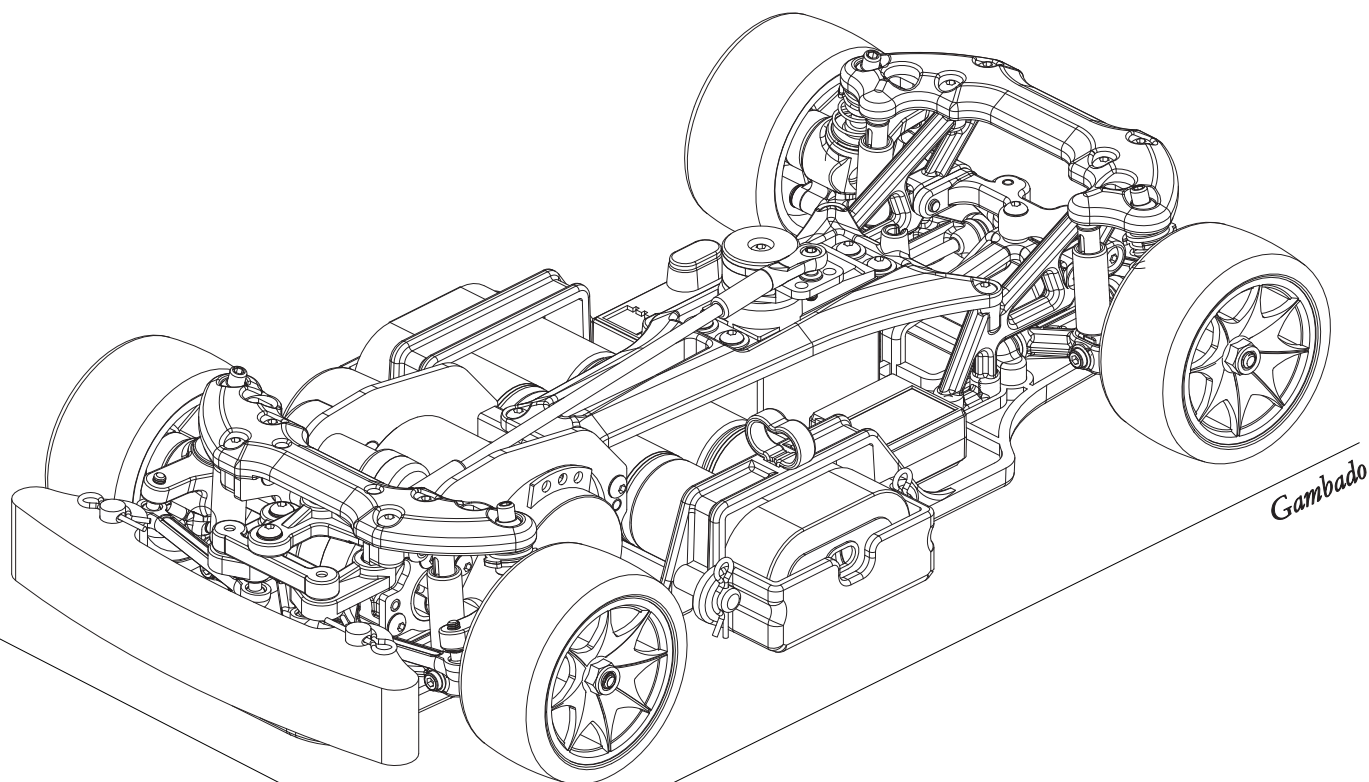


# **Gambado**

**Prestanda Strut Suspension**

## 組み立て/取扱説明書 Assembly/Instructions

組み立て前に必ず説明書を最後までよく読み、理解してください。  
Study the instructions thoroughly before assembly.



- ・FF TWO FRONT WHEEL DRIVE・
- PRESTANDA STRUT SUSPENSION・
- BATHTUB CHASSIS
- ・4 BEVEL GEAR DIFFERENTIAL
- ・ROAD CLEARANCE: 5mm
- ・WHEELBASE: 208mm~210mm・
- OVERALL WIDTH: F160mm R160mm
- ・WEIGHT: 1050g

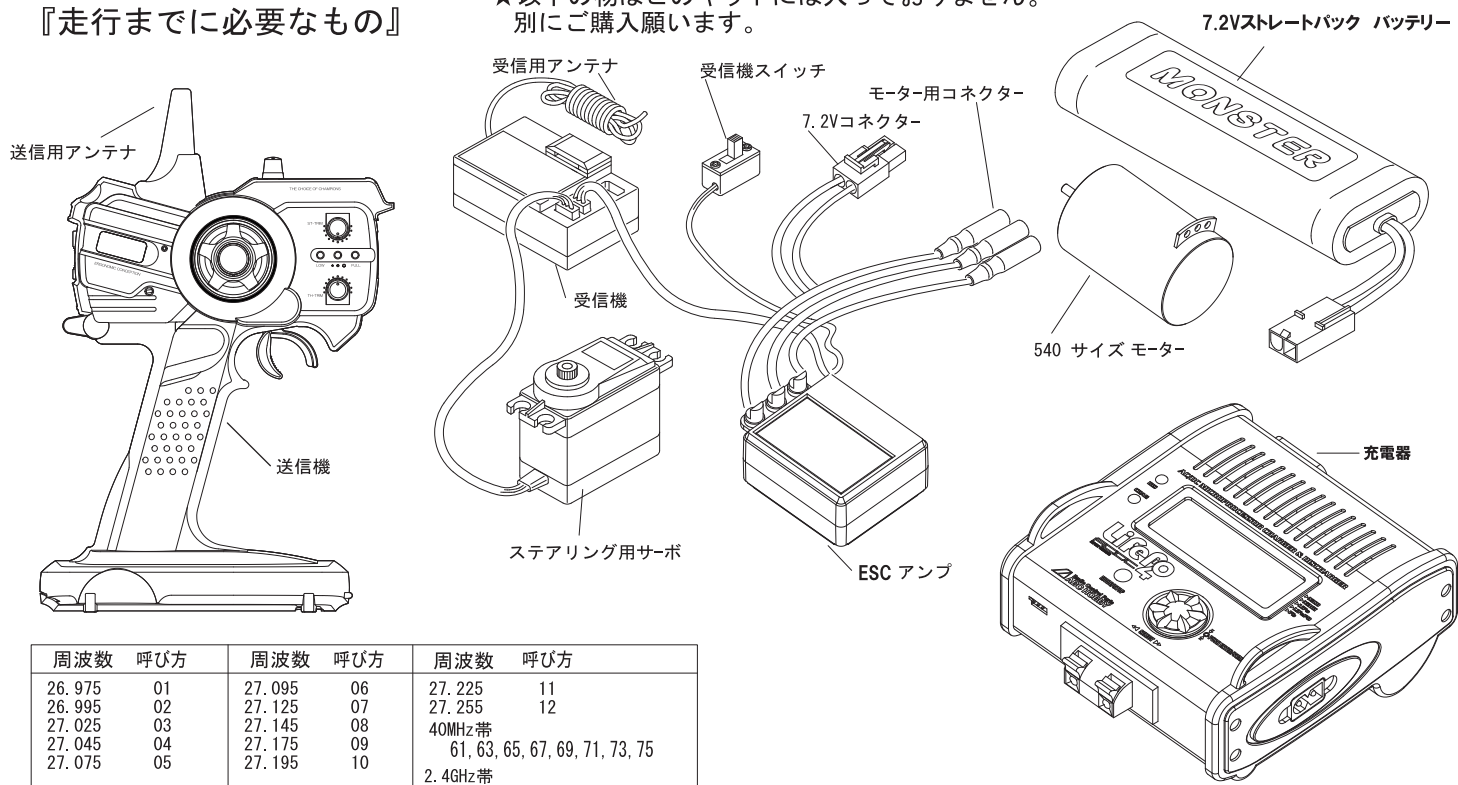
※本製品は27Tモーター使用を前提に開発されております。

※本書は、組み立て完成後も大切に保管してください。

 **Radio Control Parts  
ABC HOBBY**

THE ITEMS REQUIRED FOR DRIVING.  
『走行までに必要なもの』

★以下の物はこのキットには入っておりません。  
別にご購入願います。



- 送信機／コントロールスティックの動きを電波信号に変換し、アンテナから受信機に向かって送信します。スティックタイプとホイラータイプがあります。
- 受信機／送信機からの電波信号を受取り、サーボを動かします。
- サーボ／受信機からきた信号に従い内部のモーターを制御します。

- 機械的な動きで各部をコントロールします。
- ESCアンプ／受信機からの信号に従いモーターの回転スピードを変え、車の速度をコントロールします。バック付、バック無しがあります。
- バッテリー／このキットにはニッカドバッテリー、水素ニッケルバッテリーの使用がもっとも高性能を発揮し、楽

しく走行出来ます。この電池は500回以上繰り返し使用でき、かつ大電流を放電できる高性能で経済的な電池です。充電は家庭用100Vコンセントから行う充電器と車用12Vバッテリーから行う充電器があります。充電を行う際は、充電器の取説をよく読んで、注意して行ってください。

- モーター／このキットには27T～30Tモーターの使用が最適です。

TOOLS REQUIRED.

『完成させるのに必要な工具』

★以下の物はこのキットには入っておりません。別にご購入願います。

ボックスドライバー

2.5mmナット用

4mmナット用

対辺 5ミリ用

3mmナット用

対辺 5.5ミリ用

プラスドライバー (小 #1)

ボックスドライバー

2.5mmナット用

4mmナット用

マスキングテープ

ポリカ用スプレー

瞬間接着剤

ナイフエッジリマー

はさみ

ラジオペンチ

ニッパ

半丸・丸 (中) ヤスリ

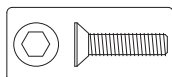
カッターナイフ

紙ヤスリ (180番位)

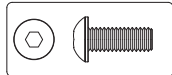
★この他、ピンセットやラインテープをご用意ください。

SCREWS AND NUTS NAME.

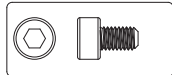
《使用するビス類の解説》



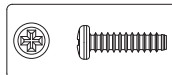
Flat Head (F.H.) Screw  
サラビス



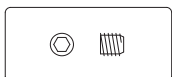
Hexagon Screw  
六角ボタンビス



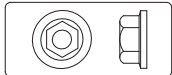
Cap Screw  
キャップビス



Tapping Screw  
タッピングビス



Set Screw  
ホロセットビス

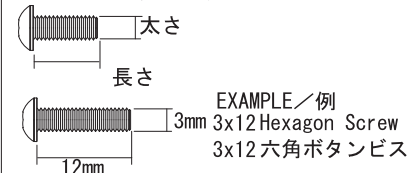


Flange Nut  
フランジナット

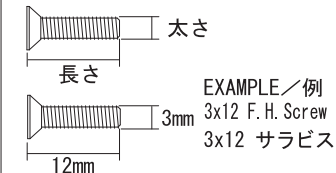


Nut  
ナット

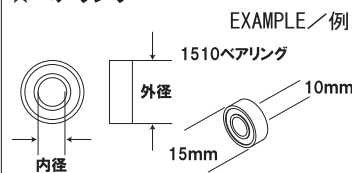
★ビスの頭が六角ボタンの場合。ネジ部分の長さが表示サイズです。

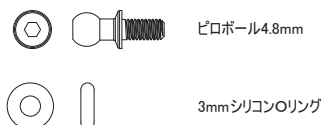
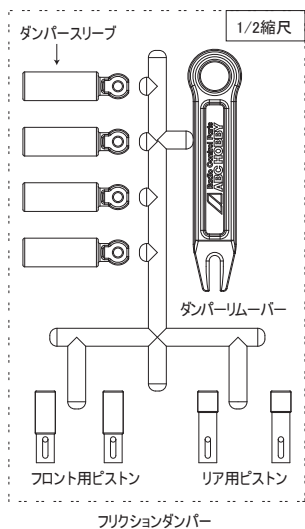


★ビスの頭が「サラ」の場合。全長が表示サイズです。



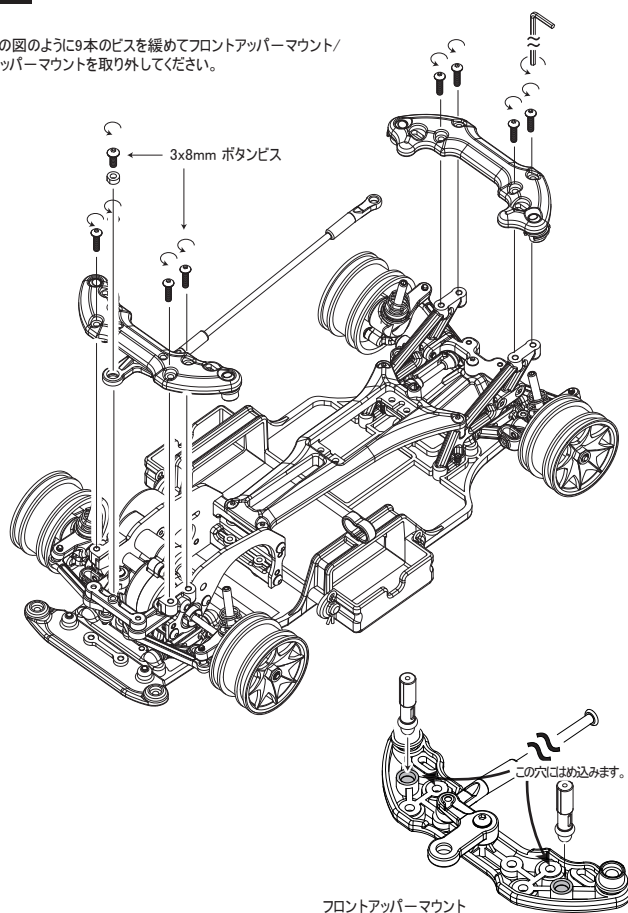
★ベアリング



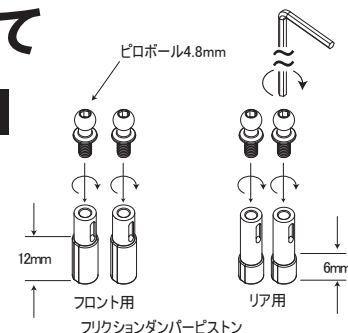


# 1 フリクションダンパーの組み立て

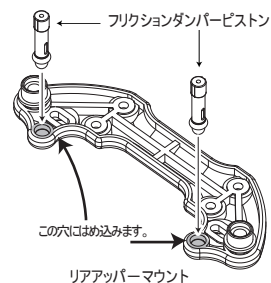
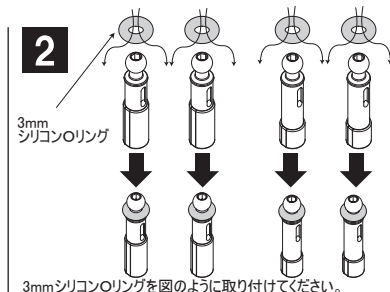
下記の図のように9本のビスを緩めてフロントアッパーマウント/リアアッパーマウントを取り外してください。



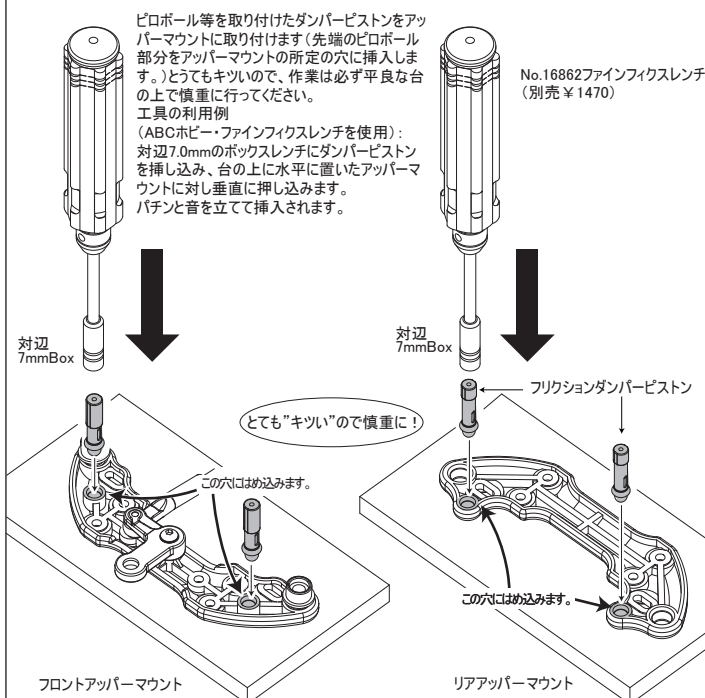
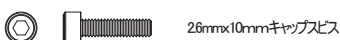
1



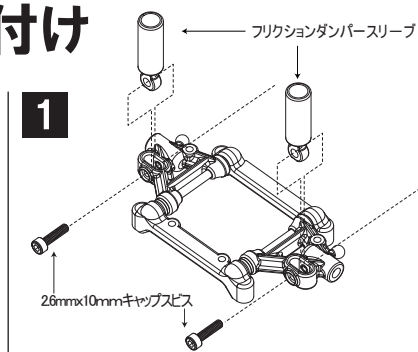
2



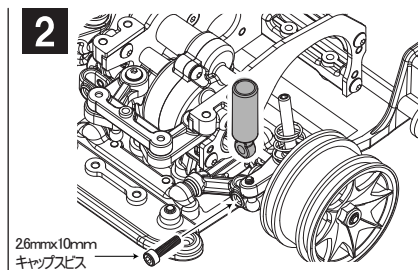
# 2 フリクションダンパーの取り付け



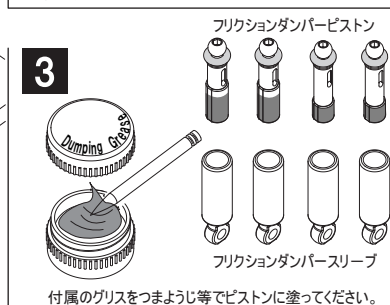
1

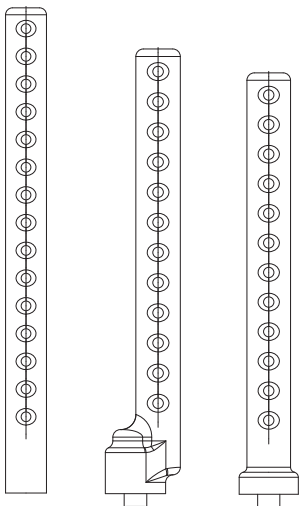


2



3

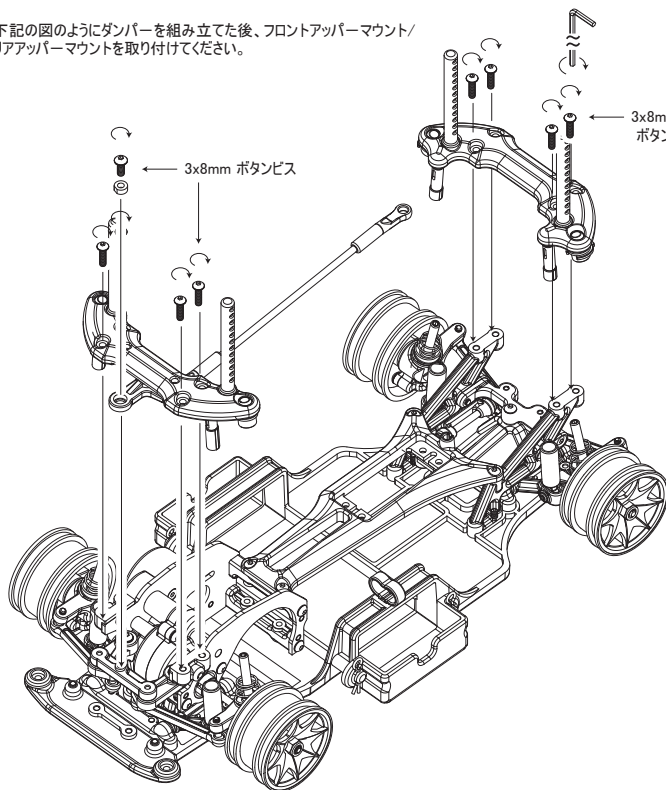




ボディマウントA ボディマウントB ボディマウントC

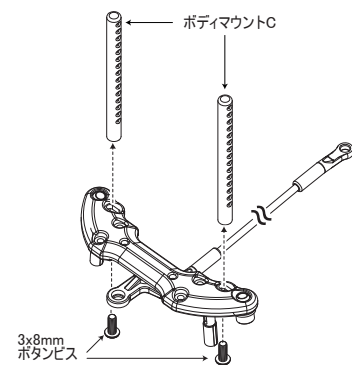
### 3 アッパーマウントの取り付け

下記の図のようにダンパーを組み立てた後、フロントアッパーマウント/リアアッパーマウントを取り付けてください。

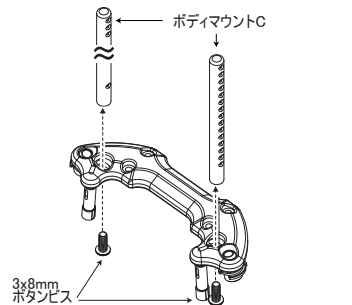


※タミヤ社製ボディを搭載する場合はエクステンションプレートとボディマウントBをお使いください。

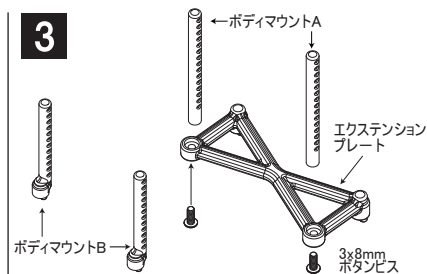
1



2



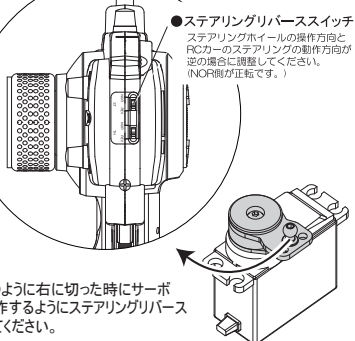
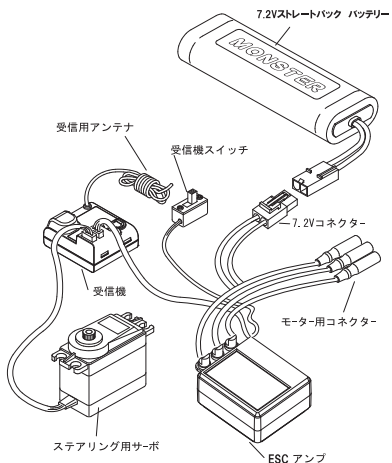
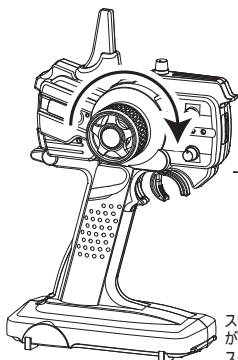
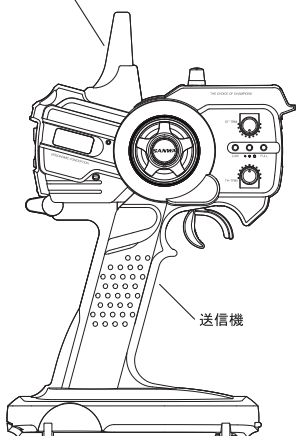
3



### 4 ラジオコントロールメカのチェック

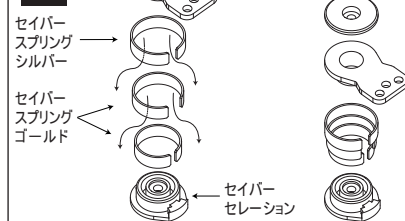
送信用アンテナ

★以下の物はこのキットには入っておりません。別にご購入願います。

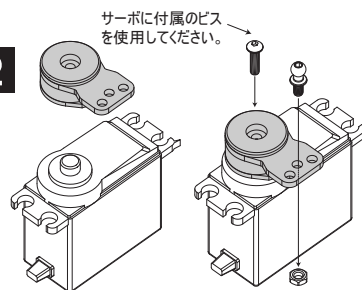


ステアリングを図のように右に切った時にサーボが図の方向に動作するようにステアリングリバースイッチを設定してください。

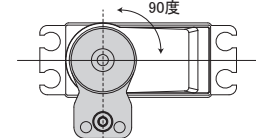
1



2



3



※サーボホンの取り付け方  
送信機のステアリングがニュートラル位置にあるとき、上の図のようにサーボホーンがサーボ本体に対して90度になるように取り付けてください。



## 5 モーター/ギアの取り付け

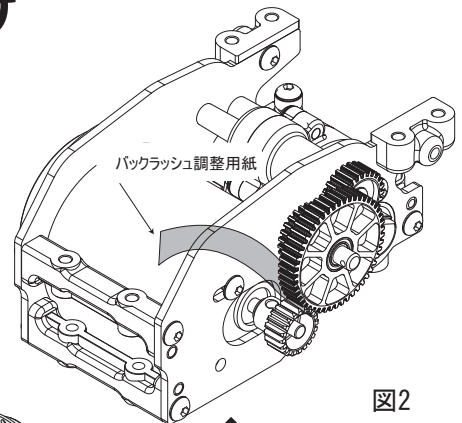
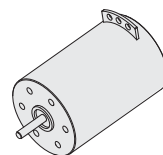
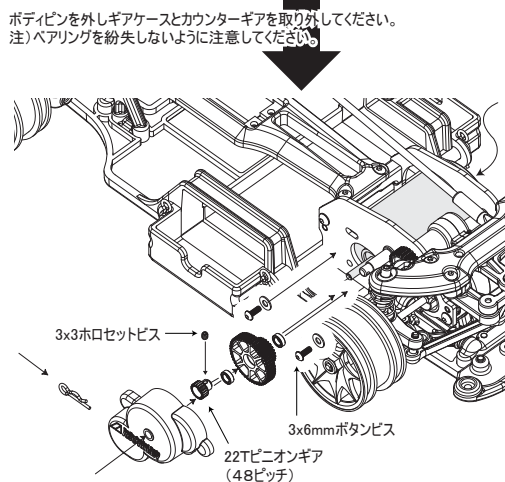
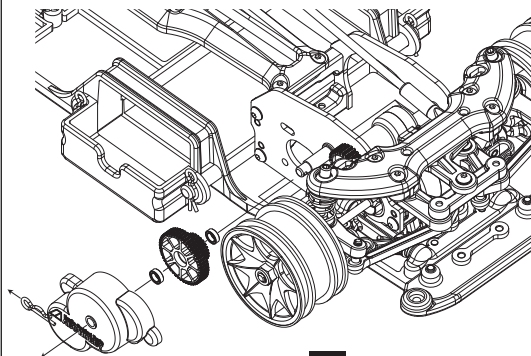
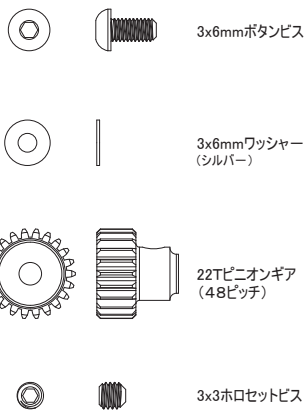


図2

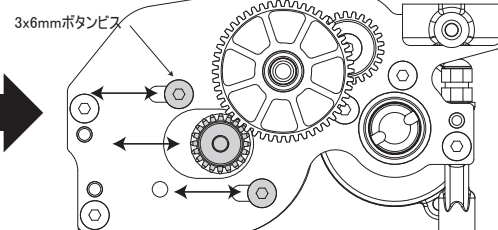
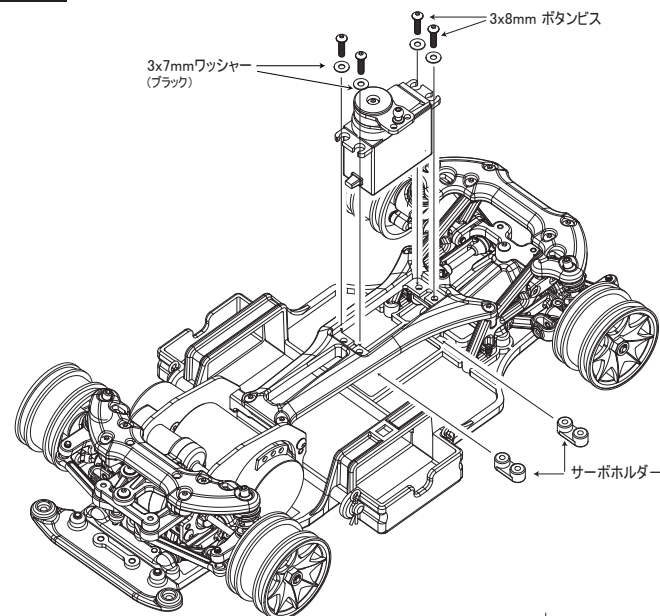
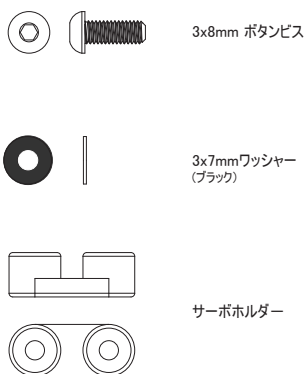


図1

※バックラッシュの調整  
ギアのバックラッシュを図2のように紙を入れてギアのバックラッシュを調整してください。軽く回る位置で3x6mmビスを固定してください。紙はコピー用紙等を使用してください。

## 6 ステアリングリンケージの組み立て

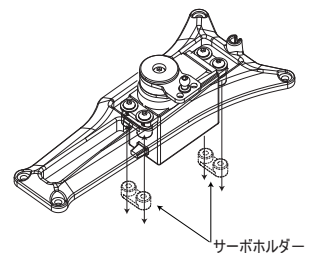


ステアリングクランク

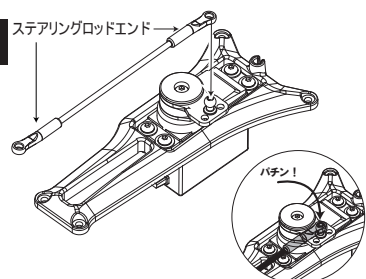
90°

図1

1



2



3

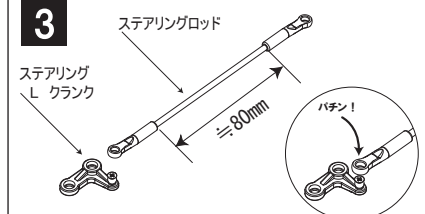
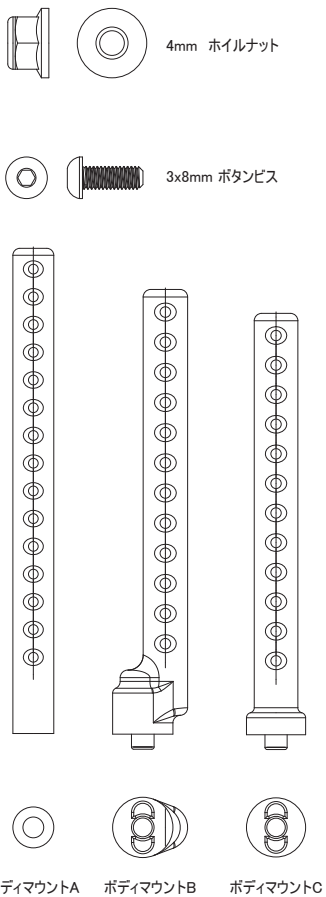
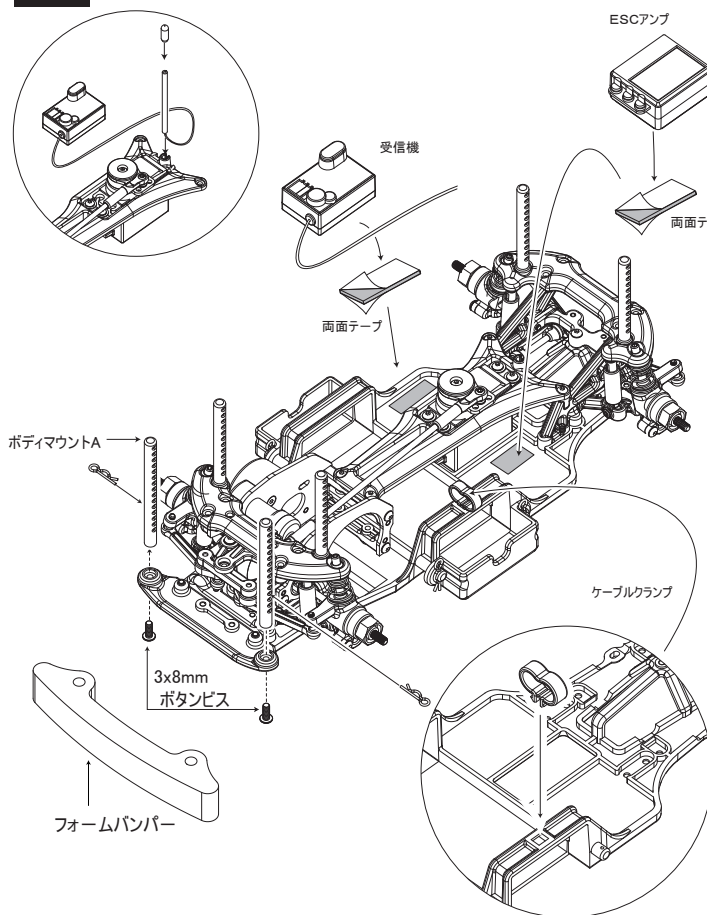


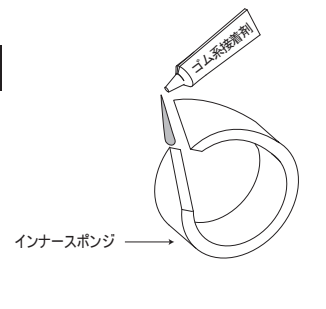
図1のようにステアリングクランクが90°になるように長さを調整してください。



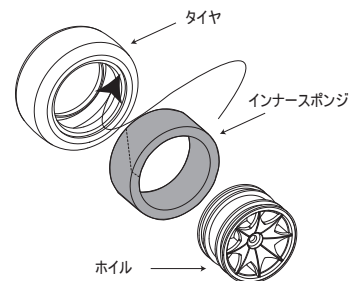
## 7 タイヤ/ホイールの組み立て



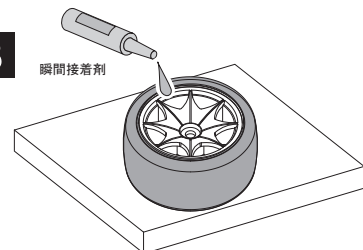
1



2

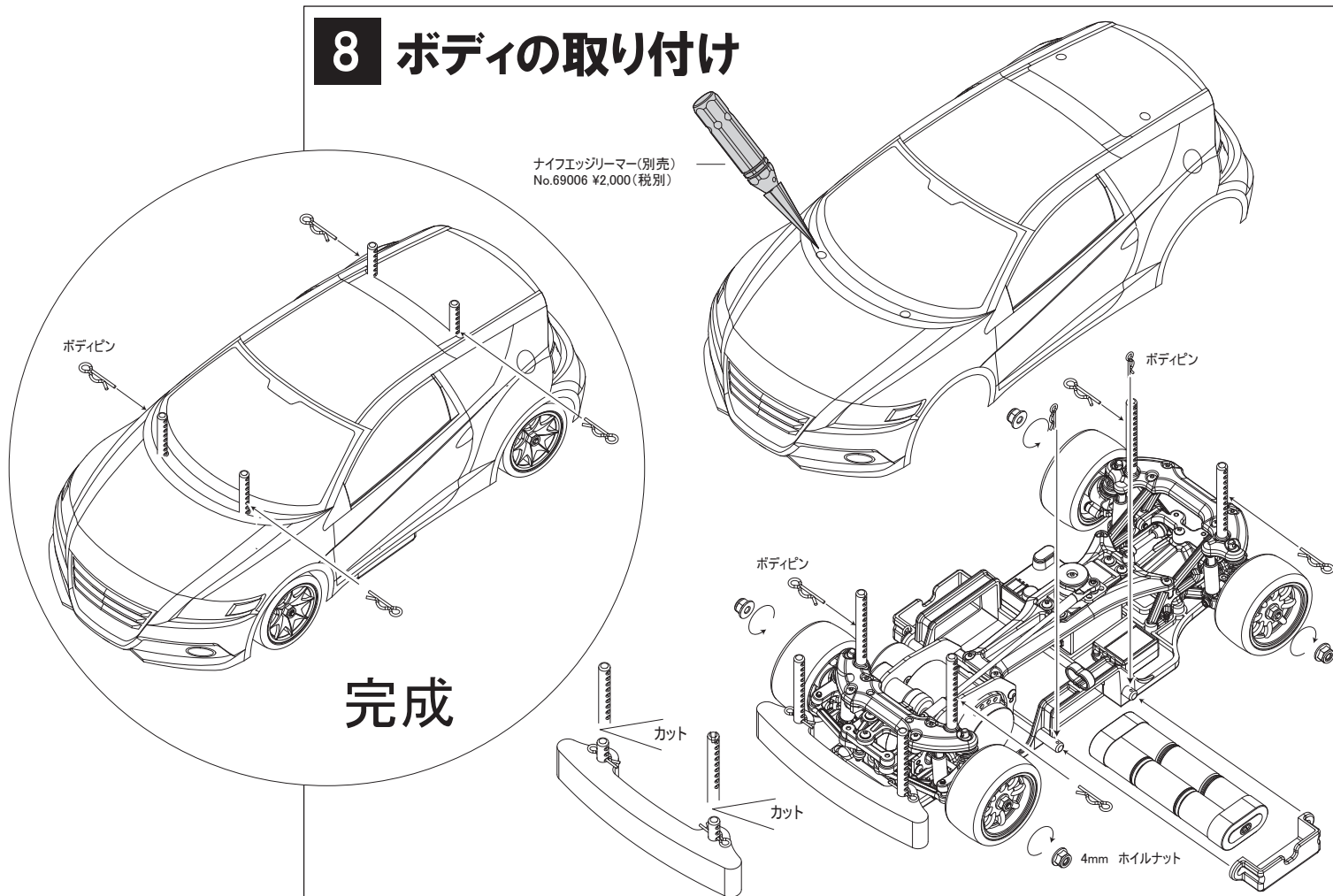


3



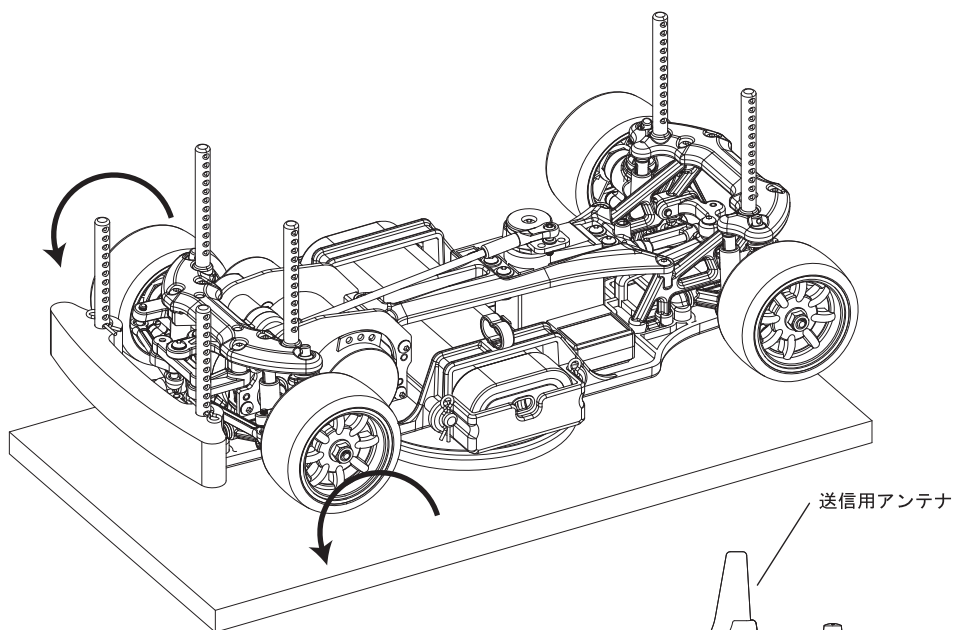
接着を行う前にホイール/タイヤの油分をクリーナーで洗浄してください。

## 8 ボディの取り付け

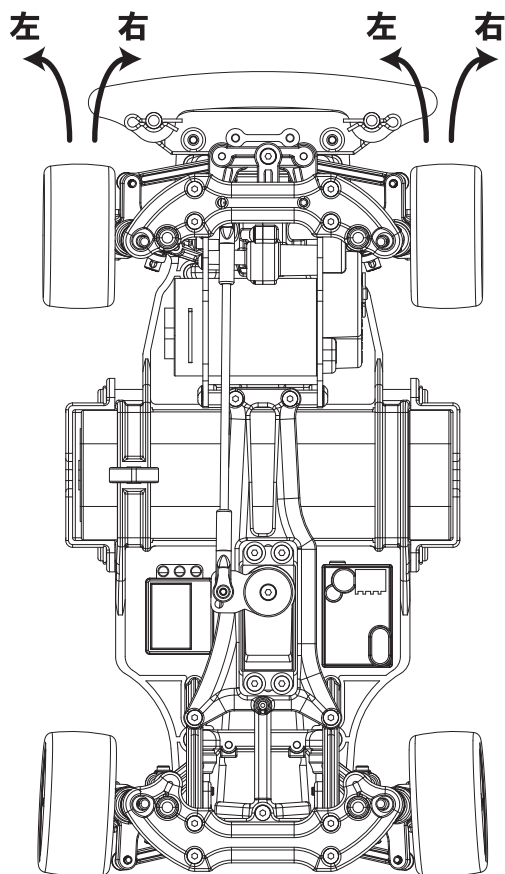
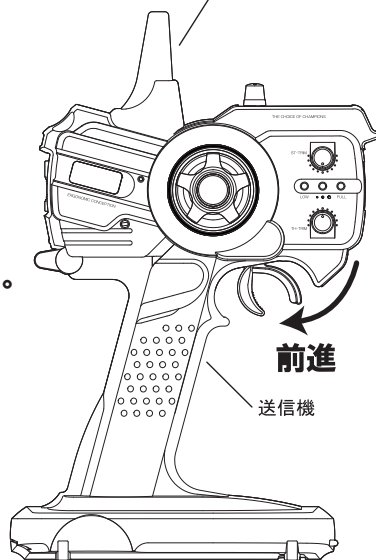


## 9 走行前の確認

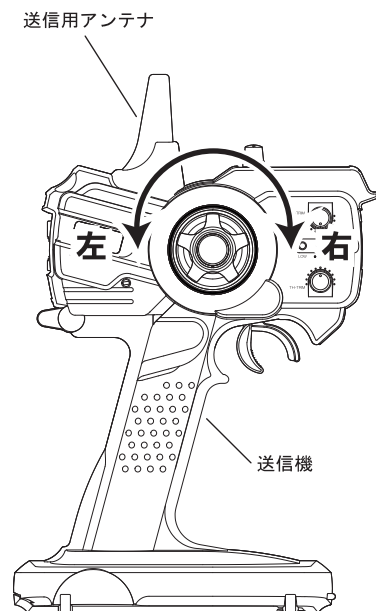
シャーシーを台の上に置き、タイヤが浮いた状態にしてください。



スロットトリガーを引いて前輪のタイヤがスムーズに回転することを確認してください。



ステアリングを左右に回してフロントタイヤが正しく動作することを確認してください。





# 10 基本セッティング

## ★フロントトー角

トーイン1度

フロントトー角について  
フロントのトー角をトーインにすると、コーナリング時、ステアリング操作したときに車体の動き出し(初期反応)が穏やかになります。  
トーアウトにした場合は初期反応が鋭くなります。

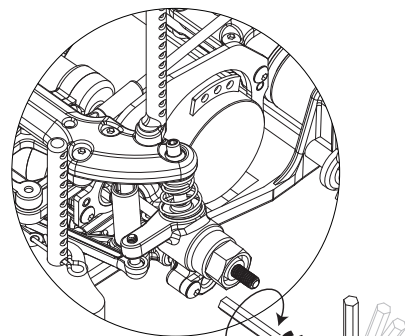
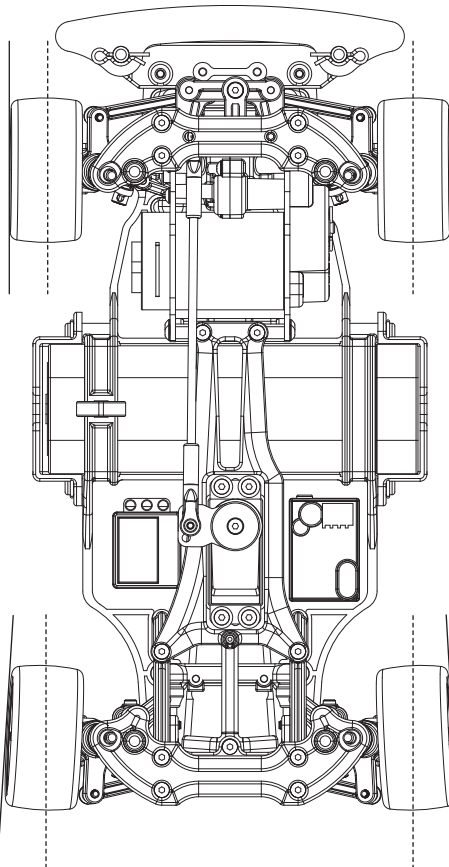
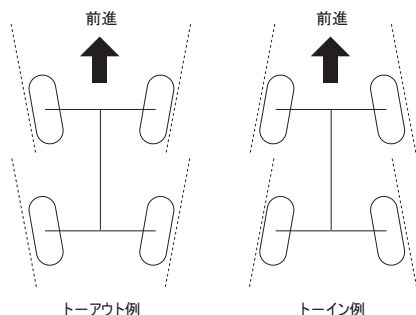


図1  
キャンバーは図のようにレンチでステアリングボールの長さを伸ばしたり縮めたりして調整してください。

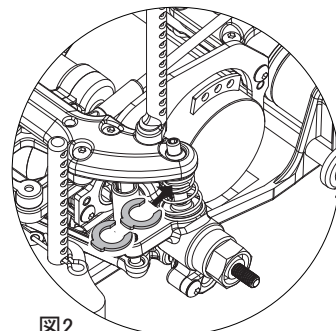


図2  
車高は付属の車高調整ワッシャーを図のようにはめて調整してください。

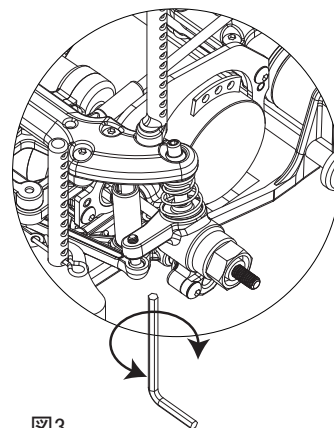


図3  
リバウンド調整は図のようにレンチで3x8mmピスの長さを伸ばしたり縮めたりして調整してください。

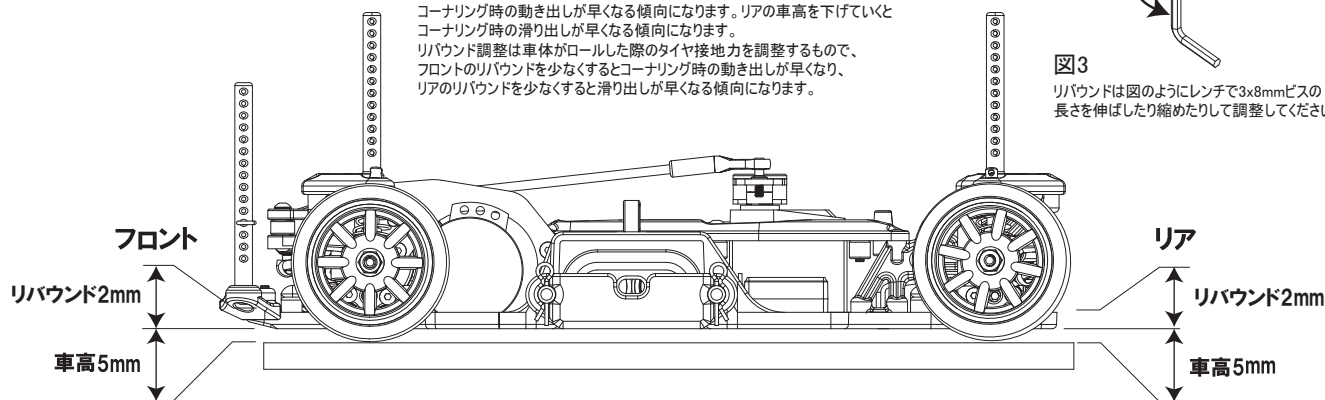
## ★リアトー角

トーイン3度

リアトー角について  
リアのトー角をトーインにすると走行中の安定性が向上します。  
トー角を減らすとコーナリング時においてリアの滑り出しが早くなりますので、サーキットのレイアウトや路面コンディションに合わせて調整してください。  
(※一般的にリアをトーアウトにすることはありません。)

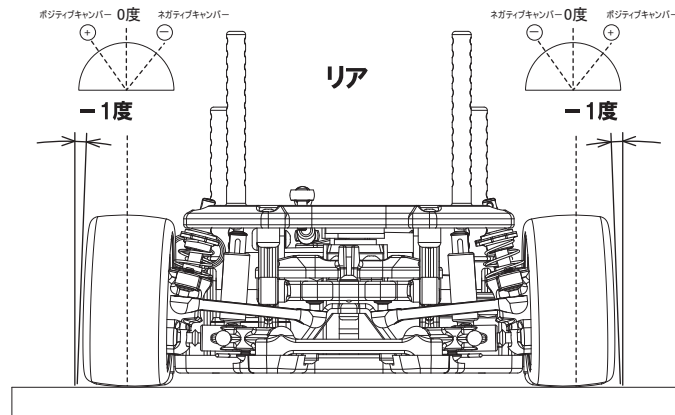
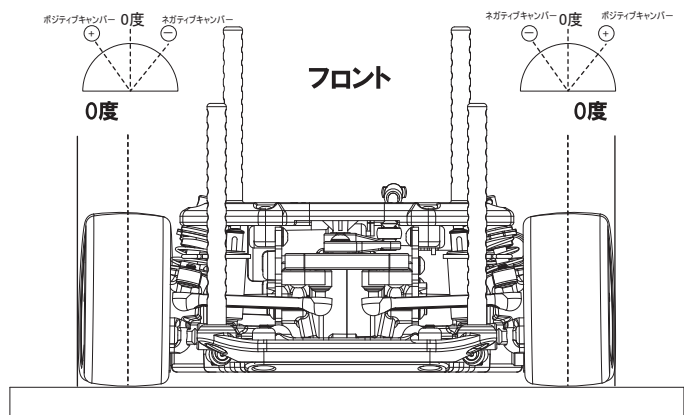
## ★車高/リバウンド

車高/リバウンドについて(図2 図3参照)  
前後の車高が水平状態がニュートラルな特性となります。フロントの車高を下げていくとコーナリング時の動き出しが早くなる傾向になります。リアの車高を下げていくとコーナリング時の滑り出しが早くなる傾向になります。  
リバウンド調整は車体がロールした際のタイヤ接地力を調整するもので、フロントのリバウンドを少なくするとコーナリング時の動き出しが早くなり、リアのリバウンドを少なくすると滑り出しが早くなる傾向になります。

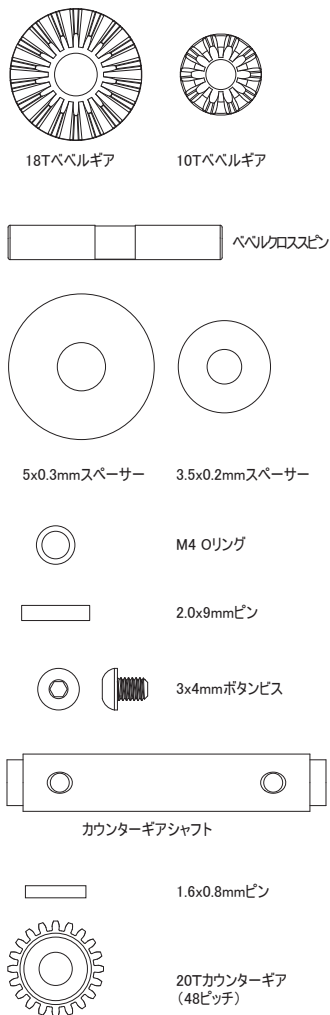


## ★キャンバー

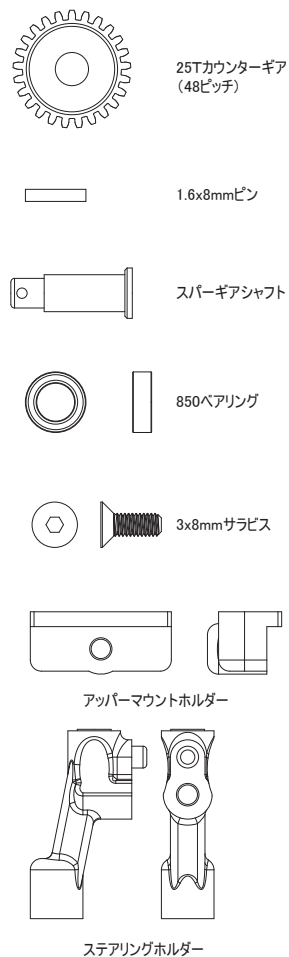
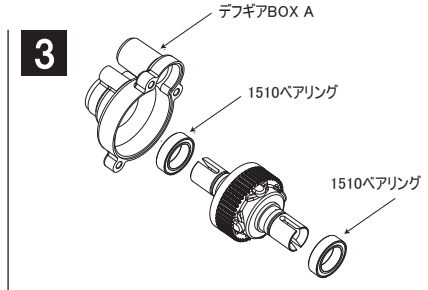
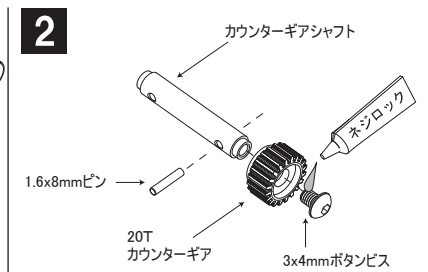
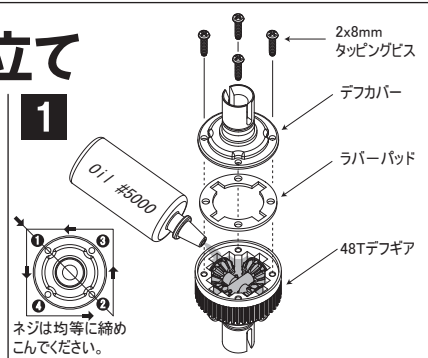
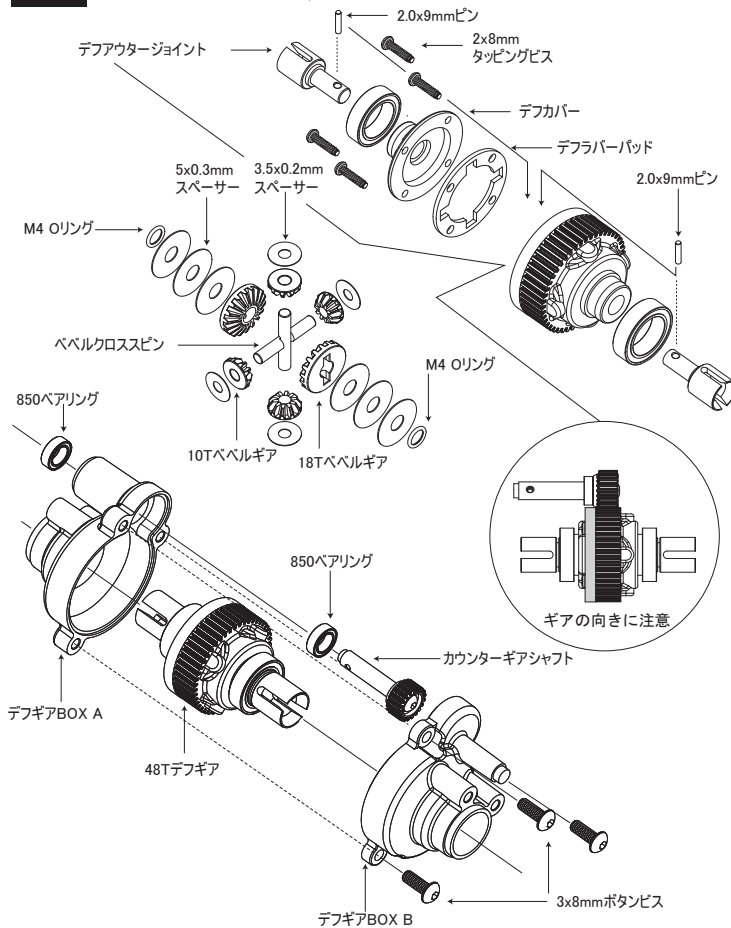
キャンバーについて(図1参照)  
キャンバーを調整する事によって、車体がロールした際のタイヤトレッド面の接地状態を調整することで、グリップ感を調整します。  
キャンバーをネガティブ(⊖方向)に調整するとグリップ感が向上します。(※過度のキャンバーはタイヤの偏磨耗を引き起こしますのでご注意ください。)



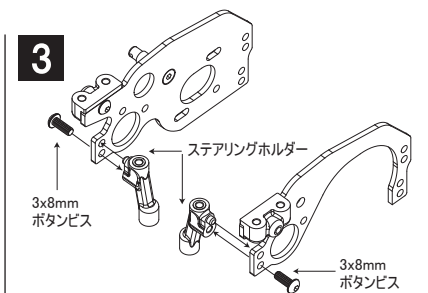
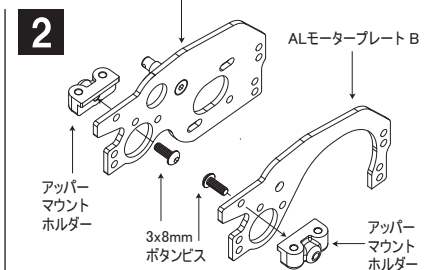
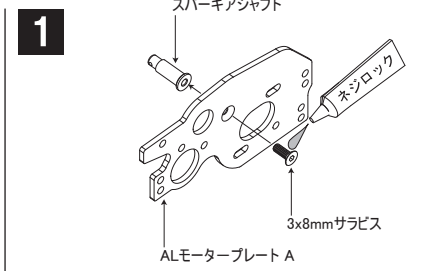
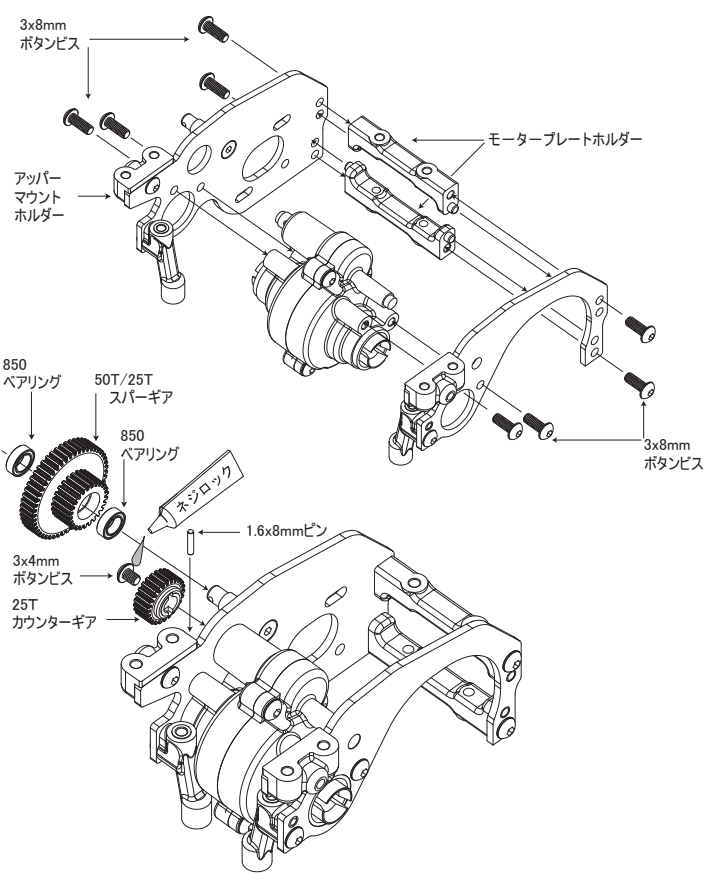




## 11 デフギア/ギアBOXの組み立て



## 12 モーターマウントの組み立て

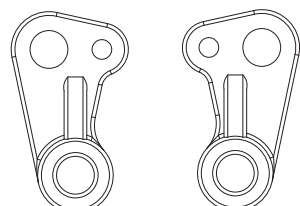




ピロボール4.8mm



ステアリングサポート



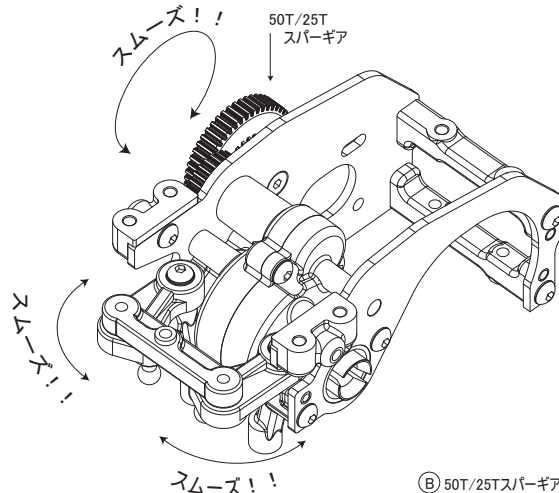
ステアリング  
クランクB

ステアリング  
クランクA

ギア比 48ピッチ

	25T/25T	20T/30T
21	5.714	8.571
22	5.454	8.181
23	5.217	7.826
24	5.000	7.500
25	4.800	7.200
26	4.615	6.923
27	4.444	6.666
28	4.285	6.428
29	4.137	6.206
30	4.000	6.000
31	3.870	5.806

## 13 ステアリングワイパーの組み立て



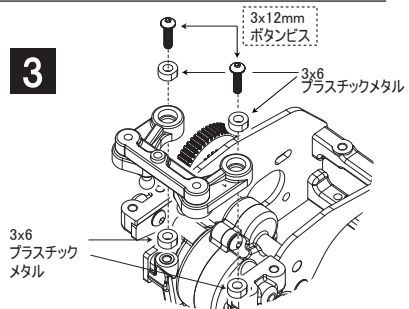
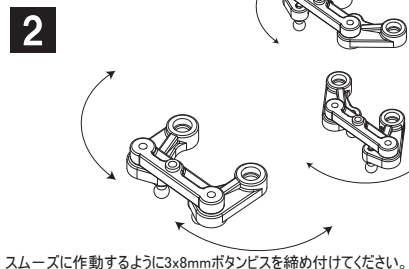
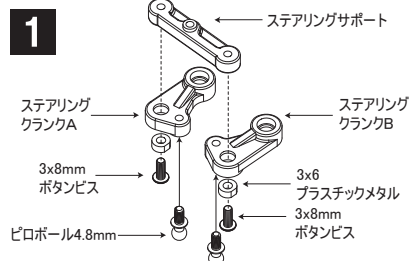
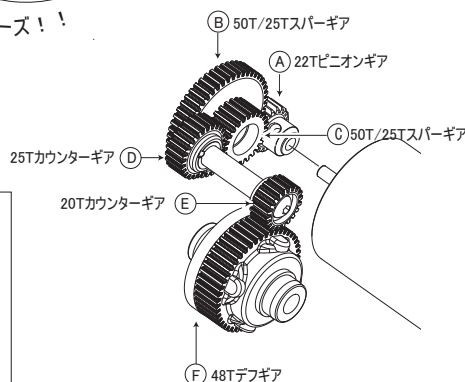
ギア比の計算

$$\frac{B}{A} \times \frac{D}{C} \times \frac{F}{E} = \text{ギア比}$$



キット標準ギア比

$$\frac{50T}{22T} \times \frac{25T}{25T} \times \frac{48T}{20T} = 5.454 : 1$$



ピロボール4.8mm



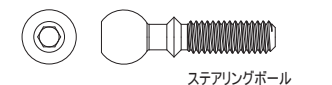
4mmキングピン



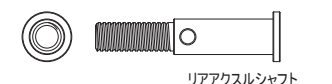
2.0x9mmピン



1050ベアリング



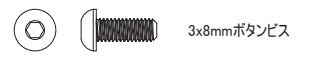
ステアリングボール



リアアクスルシャフト



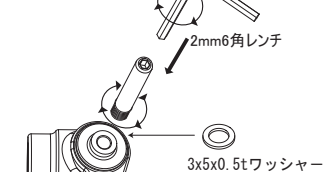
ボールストッパー



3x8mmボタンビス



3x5x0.5tワッシャー

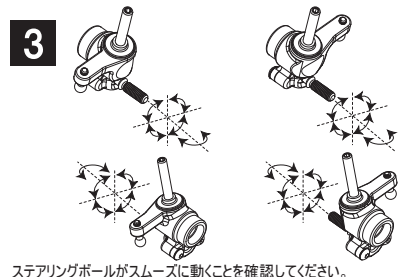
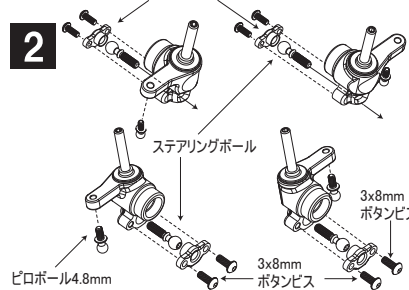
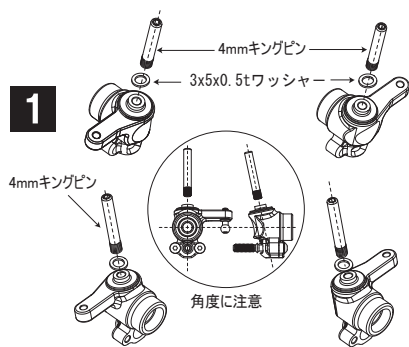
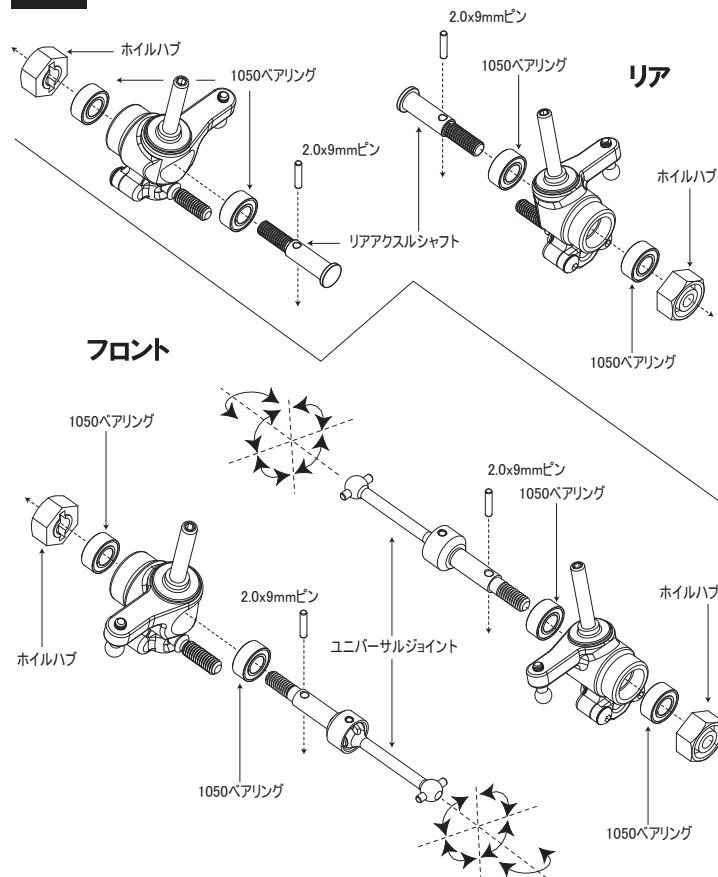


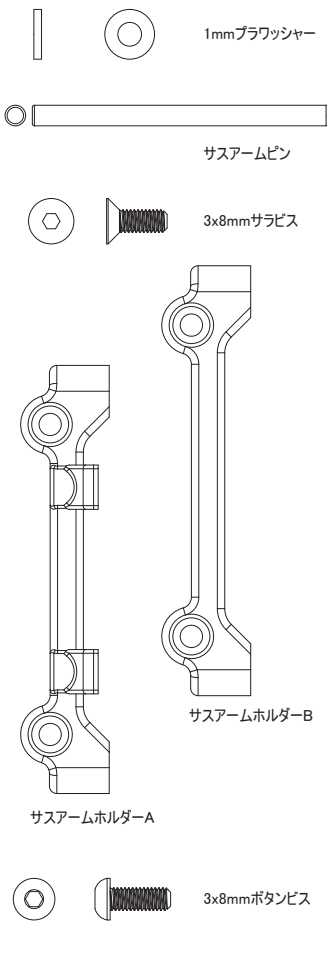
2mm6角レンチ



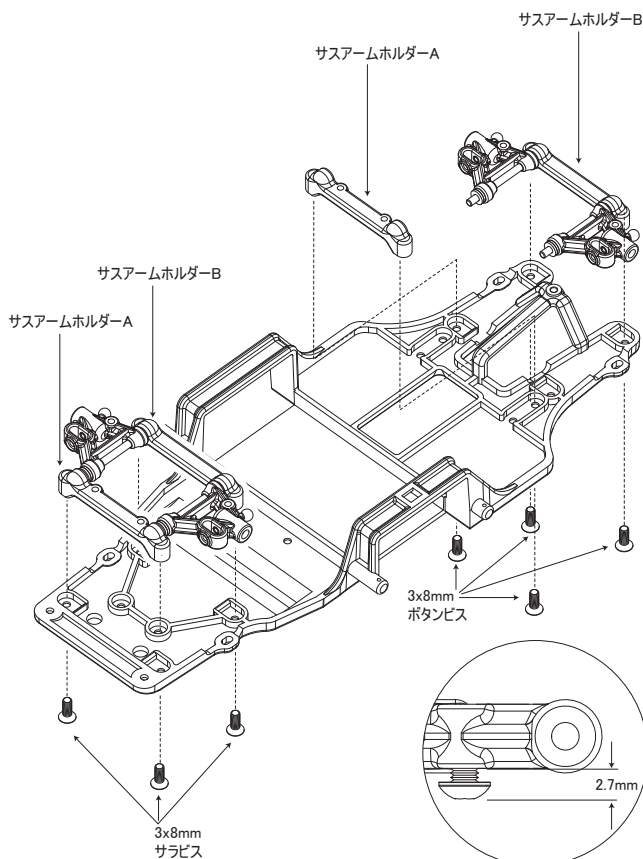
3x5x0.5tワッシャー

## 14 ナックルアームの組み立て

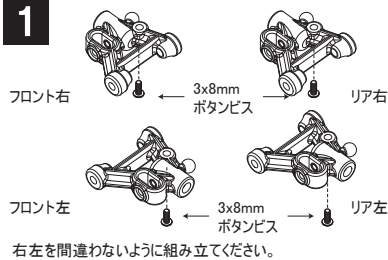




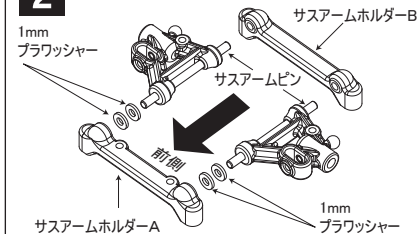
## 15 サスアームの取り付け



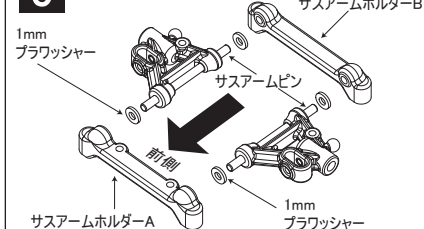
1



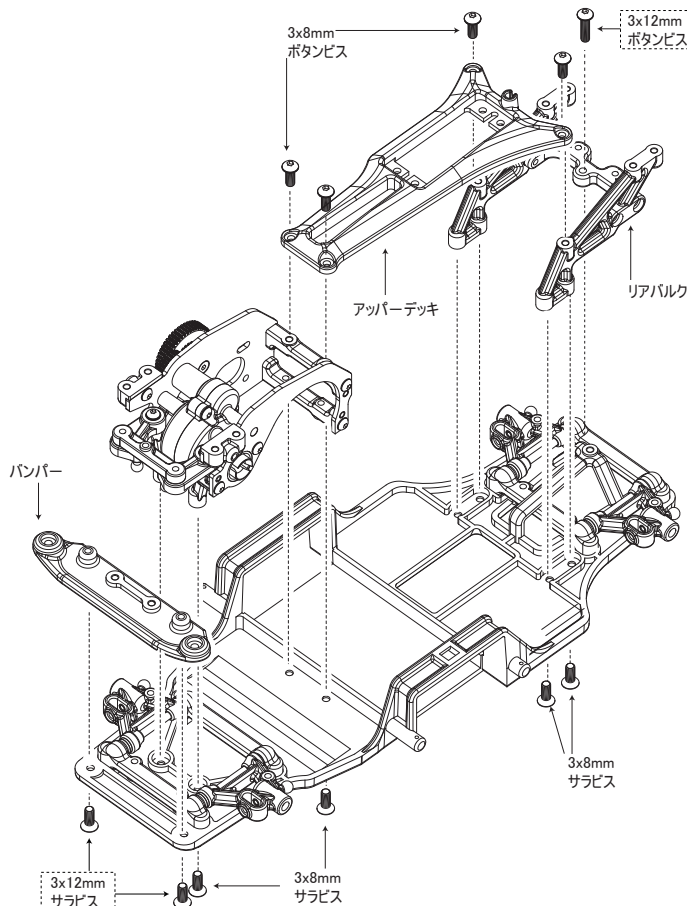
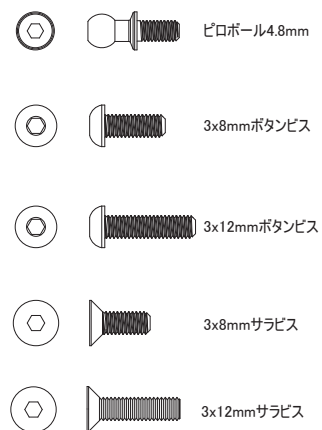
### 2 フロントセクション



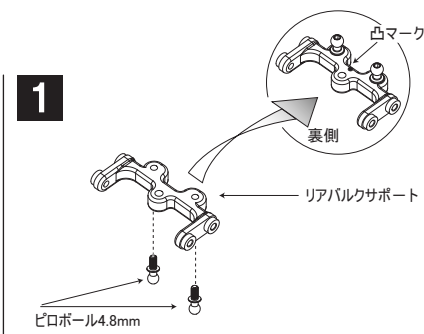
### 3 リアセクション



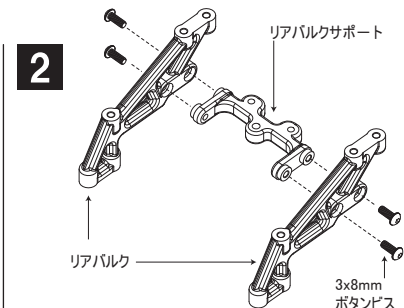
## 16 アッパーデッキの取り付け



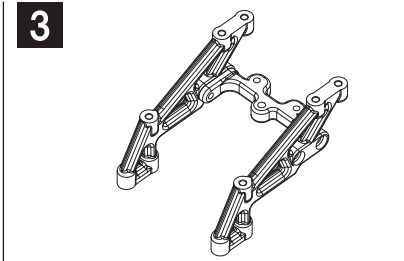
1



2

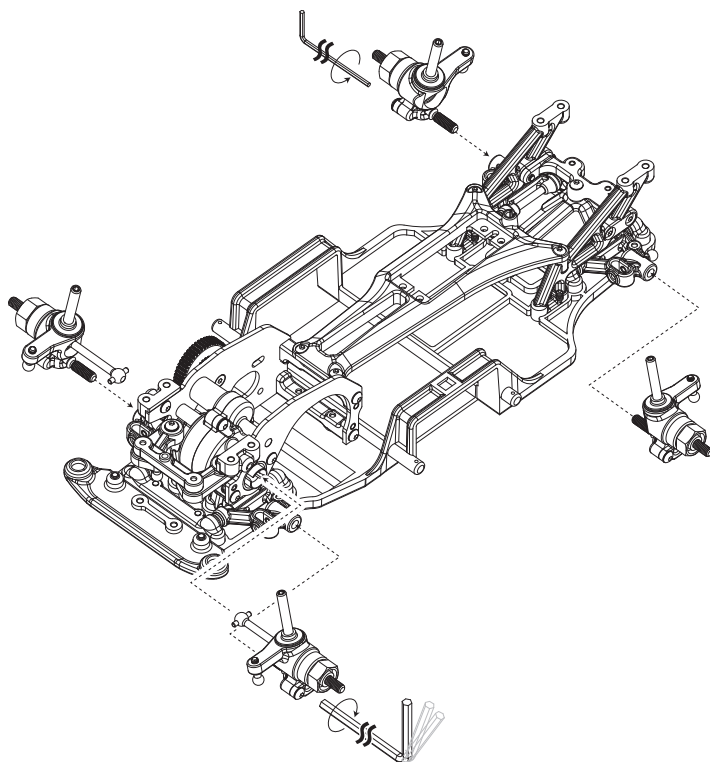


3

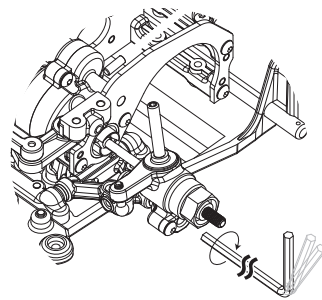




## 17 ナックルアームの取り付け

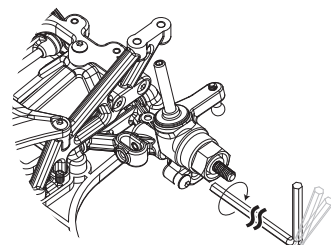


1



フロント

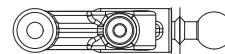
2



リア

3

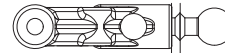
フロント



完成後再度調整します。

≒1.0mm

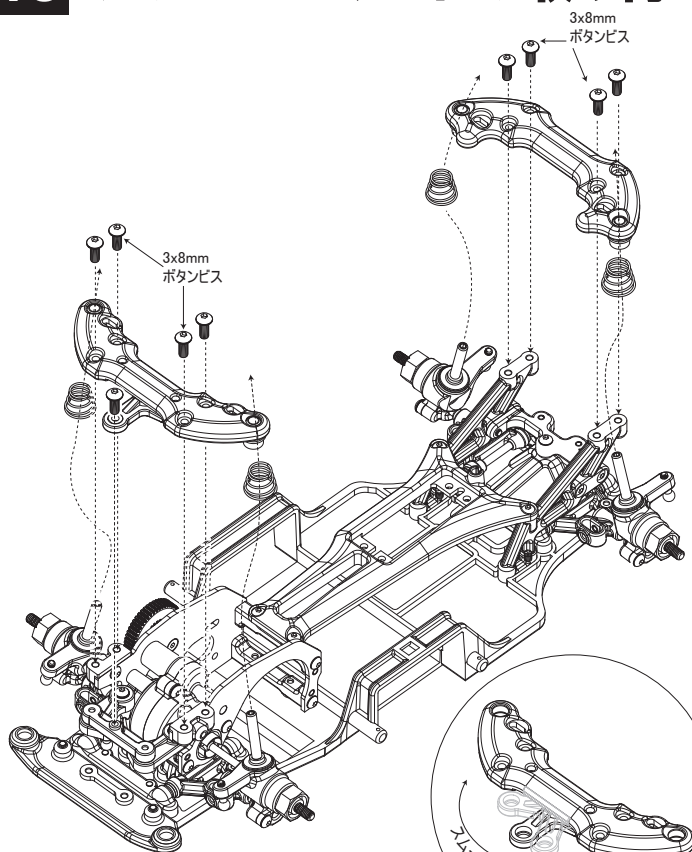
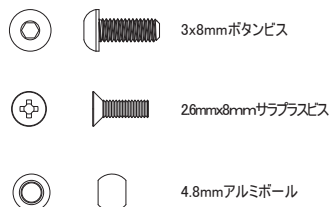
リア



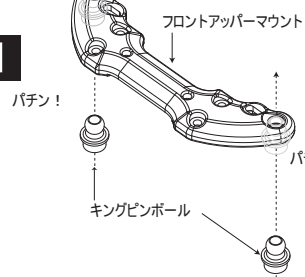
完成後再度調整します。

≒1.5mm

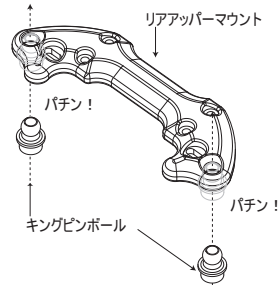
## 18 アッパーマウントの取り付け



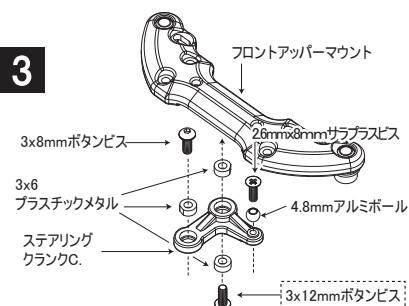
1



2

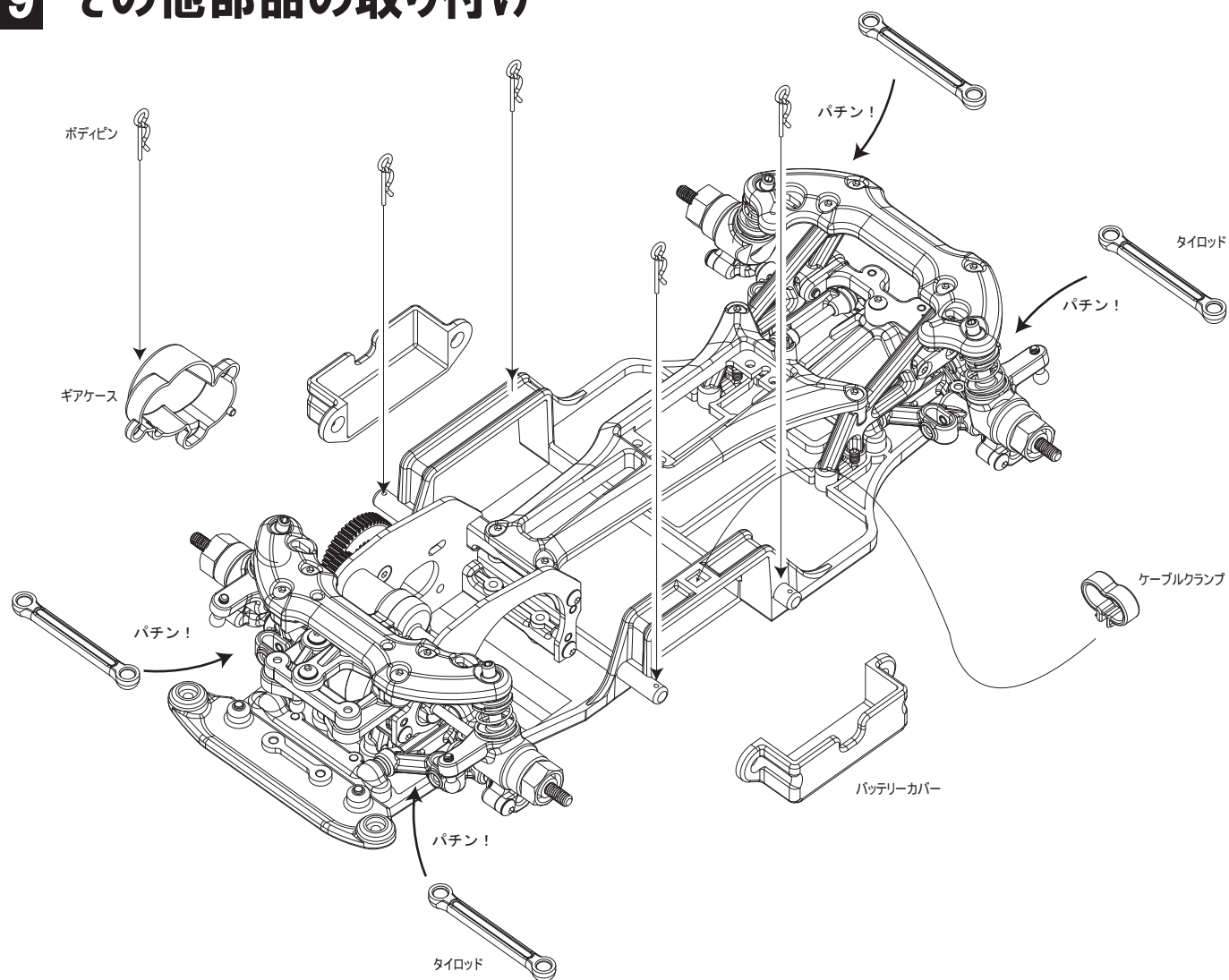


3

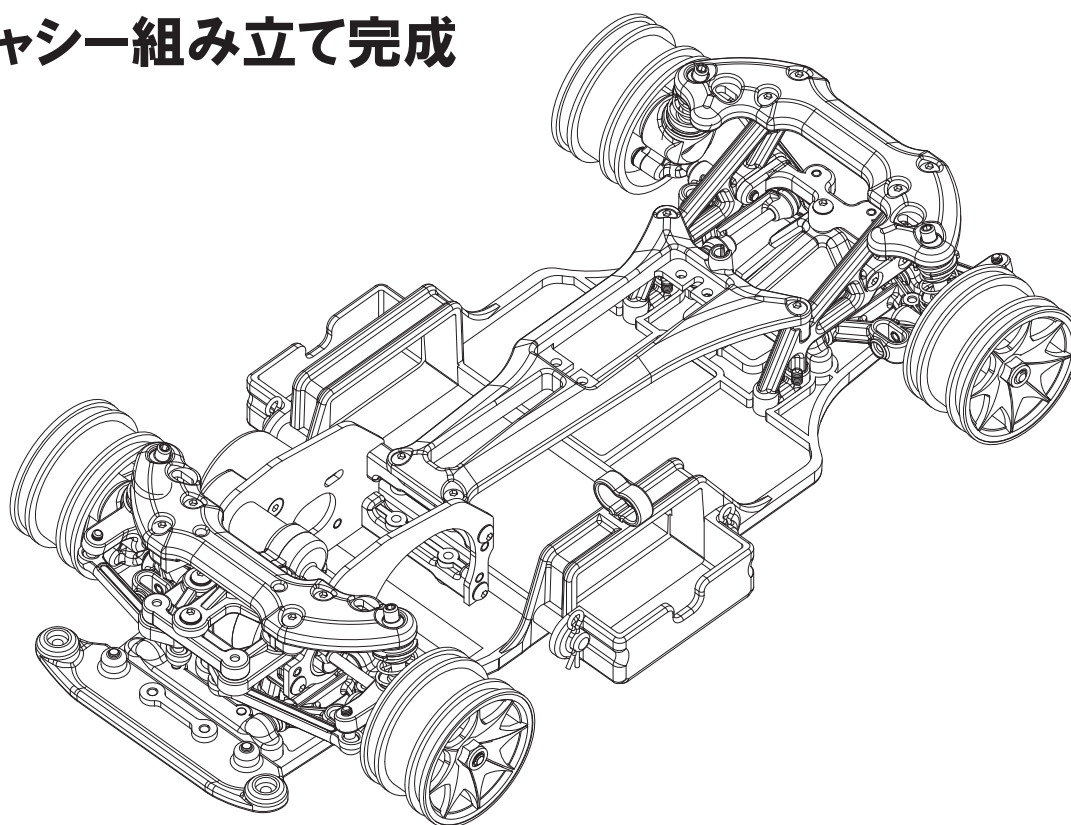




## 19 その他部品の取り付け



## 20 シャシー組み立て完成



※3ページに戻り、メカの搭載を行ってください。

**Gambado**  
Prestanda Strut Suspension



●Note from ABC HOBBY USA

ABC HOBBY USA では、日本でのカテゴリー名、「1/10ミニシャーシ」に代えて  
TTR (Twelve-size Touring-car Racer = 1/12 ツーリングカー) というシリーズで  
GENETIC、GOOSEを販売しています。

また、Gambadoについてはライセンス等の関係から「Grid」というネーミングにて  
販売しています。



株式会社エイピーシーホビー  
〒533-0022 大阪市東淀川区菅原2丁目8番10号  
TEL:06-6329-2332 FAX:06-6329-8663  
URL: <http://www.abchobby.com/> E-mail: [abc@abchobby.com](mailto:abc@abchobby.com)